

# みちのくに

第114号

人権・同和問題啓発広報  
人権同和政策課  
☎ 22-7506  
同和教育・啓発推進会議

## 出雲市同和教育研究指定事業の取り組み

市では、市内の地区同和教育推進協議会を指定し、当該地区内の幼稚園、小・中学校、保育園（所）、コミュニティセンターが連携を図りながら、「真に明るく住みよい民主的な社会の創造」を目指した地域ぐるみの同和教育を推進できるように同和教育研究指定事業を実施しています。平成21・22年度に指定した地域の取り組みを紹介します。

### ○神門地区 同和教育推進協議会

昨年11月の発表会では、取り組みの実践発表や、河南中学校、神戸川小学校の公開授業、神門幼稚園の公開保育のほか、水平社運動発祥地の西光寺副住職の清原隆宣さんによる講演会（演題「人の世に熱と光を！」）などが行われました。



全体会の様子（会場・神戸川小学校）

### ◆神門地区同和教育推進協議会 榎原道夫会長から

神門地区では、全ての人々の人権が尊重され、共に支えあい、明るい活力のある地域づくりをめざして、町内会単位や地域の組織・団体・グループを対象とした研修会をメインに、出雲市同和教育研究指定事業に取り組みました。研修会では、参加者を10人くらいの少人数グループに分けて、同

和問題をはじめとした、さまざまな人権問題について、率直に語り合いました。神門地区の皆さんには、地域の活性化は人権の問題を無視してはありえないことを、住民あげての取り組みの中で、肌で感じ取っていただくことができたのではないかと思います。



神戸川小学校での公開授業の様子。全校児童によるメロディー集会では、なかまづくりの活動の一つとして、異なる学年でペアを作り、手遊び「十五夜さんの餅つき」などを行いました。あたたかい雰囲気の中で、たくさんの笑顔が見られました。

### ○伊野地区 同和教育推進協議会

昨年11月の発表会では、取り組みの実践発表や、旭丘中学校、伊野小学校の公開授業、東幼稚園の公開保育のほか、津軽三味線奏者の長谷川一義さんの講演会（演題「雪の日も雨の日もバチをたたいて」）などが行われました。



東幼稚園での公開保育の様子。登園した子どもから年長児リードのもとで、異年齢の友達とふれあいながら遊び出しました。続いて学級ごとに話し合いを行い、目当てをもって活動へと向かいました。5歳児は「にっこりハートで遊ぼう」を合言葉に、友達と考えを出し合ったり、力を合わせたりして、元気よく遊びました。

### ◆伊野地区同和教育推進協議会 山崎義興会長から

伊野地区では、「まなび、よびかけ、ささえあい、心豊かにぬくもりあるまちづくり」を合言葉に、同和問題をはじめとしたさまざまな差別問題の解決に向けて取り組んできました。

地区の幼稚園・小学校・中学校と一体となって連携し、地区自治協会並びに各団体、地区住民と総力を挙げて取り組む体制のもと、推進組織体制として3つの専門部会を構成し、アンケートによる意識調査、町内単位での出前研修会を2巡にわたり開催、委員の自己

研鑽のための研修会も数多く実施しました。また、同推協だよりを4回発行し、地区全戸配布するなど広報活動にも努めました。2年間にわたる活動を実施して地域の方の人権意識は少しずつ高まり、「自分自身の差別意識について改めて気づかされた」との感想も多く聞かれました。

しかし、依然として偏見・差別意識も残っており、今後も引き続き同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決に向け、取り組んでいきたいと考えています。

### ◎高浜地区

◆と き…11月12日（土）

◆主会場…高浜小学校

### ◎鶺鴒地区

◆と き…10月23日（日）

◆主会場…鶺鴒小学校

同和教育は、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、すべての人々の人権を尊重する取り組みです。

今回紹介した研究指定を受けた地域だけでなく、研究指定を受けていない地域でも、さまざまな活動が行われています。皆さんも積極的に参加しましょう。



全体会の様子（会場・伊野小学校）